

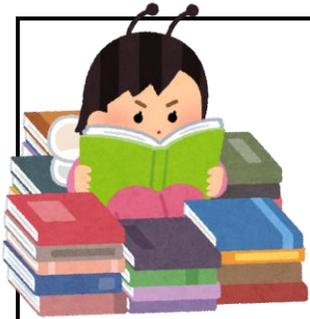
# やまびこ

351

令和6年5月1日  
 鶴岡市立図書館  
 鶴岡市郷土資料館  
 〒997-0036  
 鶴岡市家中新町 14-7  
 TEL (図)25-2525  
 (郷)25-5014  
 FAX 25-2526



## 本屋大賞、発表！



2004年に始まり、21回目を迎えた本屋大賞が先日発表されました！今年の大賞作品『成瀬は天下を取りに行く』（宮島未奈／著）は、大賞が発表されてすぐ予約が付き始め、利用者の方の本屋大賞への信頼が改めて感じられました。世界をパッと明るくしてくれるような、元気な成瀬の物語は今の時代にぴったりな大賞作品になったのではないのでしょうか。（個人的には2位に選ばれた『水車小屋のネネ』（津村記久子／著）が、借りて読んだあと本屋さんへ買いに走ったイチオシ作品だったので少々の悔しさもありつつ…！大賞部門ノミネート作品は全て所蔵がありますので、ぜひ予約してご覧ください）

本屋大賞は、全国の書店員さんたちから本の売れない時代に本と読者の両方をよく知る自分たちから出版業界を盛り上げていこう！と発案され、実際に読んで面白かった・お客さんに勧めたい・お店で売りたいと思った本に投票し、書店員さんの投票だけで選ばれる賞だそうです。本が売れない時代だから…と本屋大賞が発案された2004年に約2万店あった本屋さんは、2024年現在で半減してしまっていると言われていました。また、本屋さんが地域内にひとつもない市町村が4分の1程度存在するという調査結果も発表されました。インターネットで手軽に本が購入できる時代にはなったのですが、実際に棚を眺めていたら買いに来た本以外も買ってしまった！となるのも実店舗の醍醐味。もし身近に本屋さんがない！となればこれができない…そう思うと寂しい気持ちになってしまいます。本屋さんの減少はフランスや韓国などの外国でも問題になっており、日本では経済産業大臣直属の書店振興プロジェクトチームが発足されました。本屋さんも図書館と同じく、地域の文化や知識の拠点となる欠かせない場所です。どちらも上手に使いつつ、図書館で読んで気に入った本がありましたら、ぜひ地域の本屋さんで買って手元に置いて読み返してくださいね！



## 図書館にある「本屋大賞」関連本

### ◎2024年ノミネート作品

- 『成瀬は天下を取りに行く』宮島未奈
- 『水車小屋のネネ』津村記久子
- 『存在のすべてを』塩田武士
- 『スピノザの診察室』夏川草介
- 『レーエンデ国物語』多崎礼
- 『黄色い家』川上未映子
- 『リカバリ〜カバヒコ』青山美智子
- 『星を編む』尻良ゆう
- 『放課後ミステリクラブ 1  
金魚の泳ぐプール事件』知念実希人
- 『君が手にするはずだった黄金について』  
小川哲

### ◎過去の受賞作

- 『汝、星のごとく』尻良ゆう(2023)
- 『同志少女よ、敵を撃て』逢坂冬馬(2022)
- 『52ヘルツのクジラたち』  
町田 そのこ(2021)
- 『流浪の月』尻良ゆう(2020)
- 『そして、バトンは渡された』  
瀬尾まいこ(2019)
- 『かがみの孤城』辻村深月(2018)
- 『蜜蜂と遠雷』恩田陸(2017)
- 『羊と鋼の森』宮下奈都(2016)
- 『鹿の王 上・下』上橋菜穂子(2015)

### ◎本屋さんの本

- 『本屋がなくなったら、困るじゃないか』  
ブックオカ(2016)
- 『もういちど、本屋へようこそ』  
田口幹人(2018)
- 『奇跡の本屋をつくりたい』  
久住邦晴(2018)
- 『拝啓、本が売れません』額賀濤(2018)
- 『本屋という「物語」を終わらせわけには  
いかない』松本大介(2018)
- 『本を売る技術』矢部潤子(2020)
- 『本屋、ひらく』(2023)



## 5月の新着案内



リクエスト・予約開始は 5月10日(金) です

やまびこ号の次回巡回日は

月 日です

### ◎小説・エッセイ

- 22歳の扉(青羽 悠)
- 怪談刑事(青柳 碧人)
- 家族解散まで千キロメートル(浅倉 秋成)
- 佐渡絢爛(赤神 諒)
- 浅草蜃気楼オペラ(乾 緑郎)
- 宙わたる教室(伊与原 新)
- 火の神の砦(犬飼 六岐)
- 海を覗く(伊良 刹那)
- 新陰の大河(上田 秀人)
- 川崎警察真夏闇(香納 諒一)
- 加賀乙彦長篇小説全集 16(加賀 乙彦)
- 看板ボーイズ(菊地 百恵)
- 不思議な時計(北村 薫)
- 魂の歌が聞こえるか(真保 裕一)
- 小田くん家は南部せんべい店(高森美由紀)
- DJヒロヒト(高橋 源一郎)
- 無間の鐘(高瀬 乃一)
- こまどりたちが歌うなら(寺地 はるな)
- テミスの不確かな法廷(直島 翔)
- 香子 4(帚木 蓬生)
- 憶(藤沢 周)
- 波の花(藤崎 童士)
- ここはすべての夜明けまえ(間宮 改衣)
- ぼくらは回収しない(真門 浩平)
- 死にたいって誰かに話したかった(南 綾子)
- みんなのお墓(吉村 萬壱)
- 天はあおあお野はひろびろ(池澤 夏樹)
- 茶柱の立つところ(小林 聡美)
- 慟哭3・11(日本近代文学館)
- 別れを告げない(ハン ガン)

### ◎実用書

- 呪術講座 入門編(加門 七海)
- 孤独からはじめよう(中野 善壽)
- 魔女狩りのヨーロッパ史(池上 俊一)
- 縄文時代を解き明かす(阿部 芳郎)
- 古代エジプト動物誌(酒井 傳六)
- 日本百城下町(黒田 涼)
- るるぶ東北 '25
- 現代中国を知るための54章(藤野 彰)
- 御成敗式目ハンドブック(日本史史料研究会)
- ぼくらの選択 虎穴篇・天命篇(青山 繁晴)
- 主婦にやさしいお金の増やしBOOK(りりな)
- 料理のあいうえお(有元 葉子)
- からだにやさしい麴こんだて(阿部 かなこ)
- ラオス料理を知る、つくる(岡田 尚也)
- ヌキテバ(田辺 年男)
- 10分でおいしく作る! 朝ラク弁当(新谷 友里江)
- 砂糖なしおやつ(山田 奈美)
- 難しいことはわかりませんが、50歳でも農業を始められますか?(深瀬 貴範)
- 資金300万円で農FIRE(水上 篤)
- 農機具屋が教える機械修理・メンテナンス (松澤 努)
- ピアノトリオ(マイク・モラスキー)
- されどわれらが日々(鈴木 敏夫)
- インティマシー・コーディネーター(西山ももこ)
- 縦型動画で世界を制す(Kiona)
- 老いてお茶を習う(群 ようこ)
- フラワーデザインの教科書(永塚 慎一)
- 日本語の秘密(川原 繁人)

### ◎児童書

- 日本防災ずかん 4(おおつか のりこ)
- 知らなかった! 国旗のひみつ図鑑(苅安 望)
- 「好き!」の先にある未来(加藤 美砂子)
- こども心理学(小塩 真司)
- 香水のひみつ(宮原 美香)
- おもしろすぎる山図鑑(ひげ隊長)
- ふしぎな図書館と消えた西遊記(廣嶋 玲子)
- 最後の授業(アルフォンス・ドーデ)

### ◎絵本

- へんしんヒーロー(あきやま ただし)
- ともだちとみる(内田 麟太郎)
- チューリップさいたくすのき しげのり)
- さんぞうほうしのかえりみち(せな けいこ)
- もったいないばあさんのおばあちゃん (真珠まりこ)

新着図書は右記以外にもありますので、お気軽にお声がけください。  
 新刊は、ホームページでもご覧いただけます。  
<http://lib.city.tsuruoka.yamagata.jp/>



= 今月の誕生鳥 =

## サヨナキドリ



ヨーロッパの森林中心に生息する、全長 15~16 cm程度の小鳥。夕暮れから夜明けにかけて美しい声で鳴く。ナイチンゲール、夜鳴鶯とも呼ばれる。

~サヨナキドリの出てくるお話~

- ・『ナイチンゲール』 アンデルセン/著
- ・『ちくま文学の森 8 悪いやつの物語』 内収録 (ナイチンゲールとばら)